

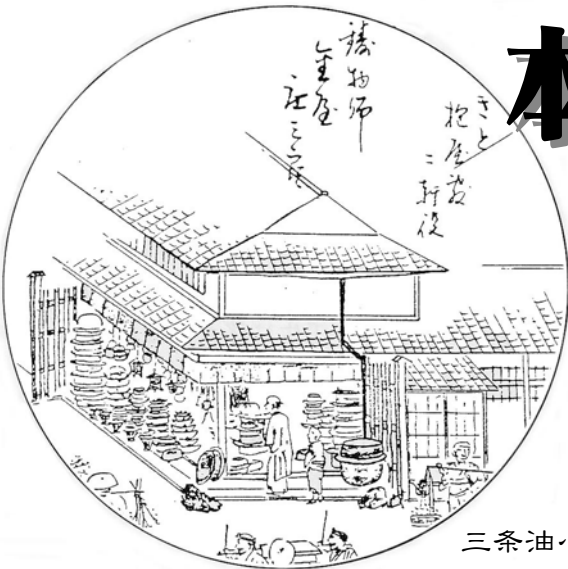
本能まちづくりニュース

第31号 平成18年2月25日発行

本能まちづくり委員会
委員長 西嶋直和

E-mail: post@honnoh.net
URL http://www.honnoh.net

本能まちづくりニュースのカラー版は、ホームページをご覧ください。



三条油小路町絵図より 鋳物師釜屋庄三郎方

大人への門出を祝う 本能学区成人式

1月9日9:30より、本能自治会館で恒例の成人式が行われました。昨夏完成の新自治会館会議室ではじめての成人式です。来賓として村田中京区長、宮本特養施設長などご臨席頂き、祝福を受けました。自治連合会が各町内から把握した、今年の学区内の新成人は34名。そのうち女性5名が出席。人数的には、例年より少なくやや寂しいようでしたが、元本能小学校最後の入学生だった2人と、その後建ったマンションに転居して

一時統合を経て、平成7年高倉小学校が開校しました。その頃から本能学区にマンションが建ち始め、転入される方が増え、児童数も徐々に増加。本能学区は新旧住民がともに暮らすまちに変わってきました。今年の成人式には、新しく本能にお住まいになられたご家族のご子弟が出席されたわけで、この新旧住民交流を象徴するようです。その意味で、主催者の喜びもひとしおでした。

新成人は式後、本能学区の氏神である八坂神社に向かい、成人祭に参列。常盤新殿にて森宮司さんからご祝辞を頂き、懇親会をもち、お世話下さる自治連合会の方々と和やかなひとときを過ごしました。一昨年からの成人式には新成人の両親も招待されています。参会者が大人として共に語り合うことにより、新成人は大人になった自覚を持ち、親は子供を成人させた喜びをかみしめることができ、意味深い会となりました。

京都市内で学区の自治連合会が成人式を挙行しているところは、少ないです。本能学区での成人式は昭和39年から始められたそうで、親子二代出席したというご家族も出てきています。例年、同日、岡崎のみやこメッセで京都市主催の成人式が午前・午後と2回開催されます。本能での式後、さらにも参加できる時間的ゆとりもあります。今後、本能学区で成人される若人の皆さん、ご両親とともに、本能の成人式にご出席下さい。大人への成長の喜びを学区民皆で分かち合ひましょう。(N村)

村田清中京区長の祝辞を受ける5人の新成人(写真右)



常盤新殿で八坂神社森宮司とともに(写真左)

来られた3人で、本能学区の新しい門出にふさわしい式でした。

旧来、本能の成人式は、本能小学校卒業生の8年目の同窓会のような雰囲気でした。しかし今年の新成人が入学した時は、本能小学校の児童数がずっと減りつづけて最低数。翌年閉校。2年間の

◆◆◆町家探訪 第一回◆◆◆

京町家に住み続けて 松見邸

本能学区で京町家に住み続けて居られる方々をお訪ねして、京都の住文化のルーツを探ってみようと思っています。今回のインタビューは、本能まちづくりに参加して頂いている同志社大学院生の田中志敬さんです。松見さんのお宅は去年の祇園祭の宵山に飾っておられた屏風を見せて頂いたのがきっかけで、お訪ねさせて戴くことになりました。(〇1)

今回は油小路蛸薬師下ル西側にある松見邸を訪問しました。お話をしてくださったのは梅田洋子さんと松尾糸江さんです。

松見家は明治時代に梅田さんの祖父の代に福井から京都に来られ、最初の家は山田町の東側にあったそうです。現在の家は大正八年か九年ぐらいに建てられたそうで、設計図が残っているとのこと。梅田さんのお母さん・松見久代さんは大正元年生まれで、本能小学校を大正十四年に卒業されています。

家業は、あつらえ物の紅染めをされており、店の人は20名を数えるほどでした。二代目の梅田さんのお父さんは、太平洋戦争の激動期を挟んで、家業を引継がれて来ましたが、体調を崩され、昭和57年に廃業されたそうです。

松見邸は、幅が六間、奥行きが二十一間と、町家としては大きいものといえます。玄関を入るとその前方が坪庭になっています。その奥は通り庭で、流し・へっついさんなどがあった台所です。この玄関・坪庭・通り庭を中心に、右手北側に店

の間・内玄関・中の間・座敷と住まいの部屋が連なり、左手南側が染工場になっていました。丁度、四条京町家のスタイルです。今は北側奥の座敷が無くなり庭になっています。南側は染工場で、一階には大きな釜や洗い場などがあり、二階には染物の干し場が残っています。家の庭の奥には色がよく染まるように、生地に染み込ませる灰汁作りのための、わらを燃やすカマドや、それを溜めるための壺が置かれているなど、染工場の思い出が一杯あります。又工場二階の干し場の続きには、今は在りませんが、舞台と称する吹きさらしの木造の干し場が離れの二階まで連なっていたようです。子供の絶好の遊び場だったろうと思われま

す。かつては20人もの職人さんやお客さんが出入し、賑やかに生業を営まれて来た松見邸でしたが、家業の非継続という状況の中で、これほど大きな町家を維持するには大変なご苦労があるようです。このような町家が何とか残ってほしいものだと思います。(同志社大学 田中志敬)

油小路通錦小路上る西側 町並
左から四軒目が松見邸



近づく「本ものに出会える日」

来る3月21日 京都市制定「伝統産業の日」にちなんで、本能まちづくり委員会・本もの推進会議は「本ものに出会える日～おいでやす染のまち本能～」を開催します。

今回、拠点は、過去3回の京四条町家から本能に戻ってきました。

まず本能ホールで「実演」。下絵・模様糊置・刺繍・紋上絵・紋糊置・紋洗いシミ落とし・組ひも・裱仕立・京野菜細工など、匠の技を御覧いただきます。

本能館前を受け付けに、恒例の「公開工房ガイドツアー」は出発します。一周約2時間で、3軒程の工房をご案内します。

本能自治会館会議室では「染の体験工房」。絞り染の帯揚げ制作にチャレンジしていただきます。材料費3000円、要予約。お好みの生地・色・柄を選んで、自分だけの帯揚げを作ってみませんか？

自治会館和室では「マイキモノプロデュース」。手頃な価格で自分に合った、本ものの着物を望んでおられる方、どうぞのぞいて見て下さい。本能の職人が親身になってご相談に応じます。

会場では、甘酒のお接待も予定しております。どうぞ、春分の日の一日、地元の「本ものに出会える日」で、見たり、歩いたり、作ったり、をお楽しみ下さい。

匠の公開工房の募集

まちづくり委員会では3月21日（火）春分の日「伝統産業の日」に公開していただける学区内の匠の工房を募集しております。この日は京都市が伝統産業の振興と発展を目的に制定した日で、まちづくり委員会でも同日に「おいでやす 染のまち 本能」を企画し、恒例の公開工房を開催します。この機会に学区内の工房の方々にも趣旨をご理解いただいて、市民だけでなく全国の方に匠の技を見て、触れて、知ってもらえるように貴工房の公開へのご協力をお願いしたいと思います。さあ、本能から全国へ匠の「本能ブランド」を発信させてみませんか？

★職種のジャンルは問いません。

★貴工房での公開工房か、若しくは、本能ホールでの出張工房でも結構です。

本ものに出会える日 ボランティアスタッフの募集

まちづくり委員会では同日に公開工房等をお手伝いいただけるボランティアの方も募集しております。例えば…

☆公開工房ツアーに参加したことはあるけれど、今回はスタッフとして参加者に感動を伝えたい方…

☆職人の技に興味があり、職人の話をじっくり聞きたい方…

☆学区(地域)を歩いて、地域の良さを再発見したい方…

☆最近、引っ越してきて、まだよく分からない地域をより知りたい方…

そんな方々は是非ともボランティアとしてお手伝いいただき、春の日のありのままの本能の町を感じてみてくださいませんか？

上記どちらも、お問い合わせ、お申し込みは
三油町 杉下まで

TEL 221-0613 FAX 241-3830



本能餅つき

昨年12月23日、本能の辻子でお餅つきが行われました。

地元住民の「ウエルカム特養・堀川高校」の気持ちをあらわす交流事業を何かできないか、という思いと、本能特別養護老人ホームの、お餅つきをしたいという希望が会って実現したものです。本能自治連合会からは体育振興会・社会福祉協議会・交通対策協議会・消防分団・少年補導委員会・跡地委員会・まちづくり委員会が協力しました。

辻子で男手が力強く搗いたお餅を、特養ミーティングルームで、社協の役員が手際よく丸め、お鏡と美味しいきな粉餅・餡餅・豆餅ができあがりました。自治会館会議室にも鏡餅が飾られ正月準備完了。特養の方々にはおやつ用に400個渡さ



れ、皆さんお喜びでした。

今後とも、地元・本能特別養護老人ホーム・堀川高校の三者で本能の複合施設が友好的に活用されることを願います。

悪徳商法にご注意を!

本能自主防犯会は、昨年12月16日、学区内夜間パトロールを実施しました。今年度3回目。メンバーを3グループに分け、学区も3地域に分けて、各グループが一地域ずつ順番にパトロールするので、1年間で学区内を一巡りすることになります。大きなマンションからは、町の防犯委員以外に、できるだけ防犯担当の委員さんに出ていただいています。新しく本能学区に転入してこられた方とご一緒に本能学区の地理を知って戴く機会ともなっています。

パトロールを行ったところ、まだ防犯灯が設置されていない所が残っていますが、ガレージはほぼ明るくなってきました。夜間暗がりになっている会社やお店、お宅には一戸一灯運動のチラシを投入させていただきました。常夜灯の点灯にご協力下さい。



区内パトロールの後、自治会館会議室において、五条署生活安全課木村係長のお話を聞きました。

①悪質商法については、うまい話術にはまりやすいので、セールスマンの話は聞かない。訪問販売等はドアを開けずに対応し断る。②架空請求の葉書が来た場合、先方は電話をかけさせ住所・氏名・電話番号を知ろうとしているので、絶対に電話をかけない。葉書を無視する。③契約の場合、クーリング・オフは8日以内。但し、3000円以下の商品、また通信販売はクーリング・オフできない。④困った場合は、五条署 075-352-0110 または消費者生活センター 075-256-0800 に電話する。等。振り込め詐欺もふくめて、騙されたお金は戻ってきません。いろいろな悪徳商法には注意しましょう。

第3回 京都まちづくり交流博

平成18年3月5日(日)まで 入場無料
会場「ひと・まち交流館 京都」地下1階
本能ものづくり推進会議 他3団体の
パネル展示がされます
詳しくは、ピラ等でご覧ください

ひとごと

- ◎ 本能に一本残った桜の老木。新芽が出てきました。今年も咲いてほしいものです。(N村)
- ◎ 「町家探訪」今回は松見様のお宅を拝見させていただきました。今後は不躰を顧みず、町家のお宅をお訪ねするかと思います。その節はどうか宜しくお願い申し上げます。(O I)
- ◎ 今年も新成人が巣立っていきました。彼、彼女達が、これからのまちづくりに携わってくれることに期待したい。M. O